

身近な和光の県政～県営公園編～

和光市が実施した市民意識調査(令和元年)では「和光市の魅力や誇りを感じるところ」の第2位が「和光樹林公園など規模の大きな公園」となっています。また「和光市の地域資源として思い浮かべるもの」の第1位も和光樹林公園となっています。

和光樹林公園は県が所管する県営公園です。この4年間にも様々な改善

が行われました。樹林公園をさらに心地よい場所にするのも和光選出の県議の大任です。

指定管理者が管理運営を担っていますが、安全に関する事案については私も積極的に管轄部署である「大宮公園事務所」等と連携して改善に取り組んでいます。(下記は2019年からの4年間の主な事例を紹介しています。)

事例① ランニングコースのリニューアル工事

根上がりや経年劣化によるゴムチップの亀裂等が複数箇所で確認されたため、既設のゴムチップ舗装と下地のアスファルト舗装を全面撤去し、更新工事を実施した。



事例② 災害避難場所標示の明確化

樹林公園内にはソーラー発電機能を有した街灯が多数設置されており、緑色の看板には「災害避難場所〇〇m」と表記されている。但し、何処を指しているのか不明確だったため、誘導先を「芝生広場」と明記し、そこまでの距離が分かりやすくなるよう改善した。



事例③ 北駐車場の無断駐車対策

BHQ広場やあずまやの近くの「北駐車場」では、入場ゲート前に車を停める無断駐車をする事例が発生していた。大宮公園事務所と連携し、駐車が出来ないようポールを設置した。



事例④ 樹林公園と大泉中央公園を結ぶ横断歩道の安全対策

大泉学園方面の自衛隊正門のそばの「樹林公園と大泉中央公園を結ぶ横断歩道を安全に渡れるように押しボタン式信号を設置できないか?」と御相談をいたしました。県警と交渉し、現地の交通量調査等を実施したが、調査の結果、交通量が設置基準に満たなかったため設置は見送りとなつた。代わりに丁字路の横断歩道やダイヤマークを引き直すなど改善が行われた。



これらの取組の中にも市民の皆さまから寄せられた声が元になったものもあります。ご意見お寄せいただき、ありがとうございます。



このほかにも、例えば「NPO 野の花の会」さんが行なっている、あえて草刈りの回数を減らして草地一原っぱとして残して、より多様な生態系を生み出す「生きもの探し原っぱ」の取組についても大宮公園事務所へ協力を要請しました。樹林公園を活用する市民活動の支援も行なっております。



蒔いた種が芽を出した

新型の「横断あり」電光表示の横断歩道、和光に設置決定

埼玉県警は、鴻巣市内への試行的な設置で効果を得られたため(画像①)、信号機のない横断歩道の安全確保を目指して、電光掲示板に「横断あり」と表示される新装置を導入します。(画像②の新聞記事参照)

県内10カ所に新設されるのですが、そのうちの1か所が和光市の「中央第二谷中区画整理地内の中心の交差点」です。(画像③)

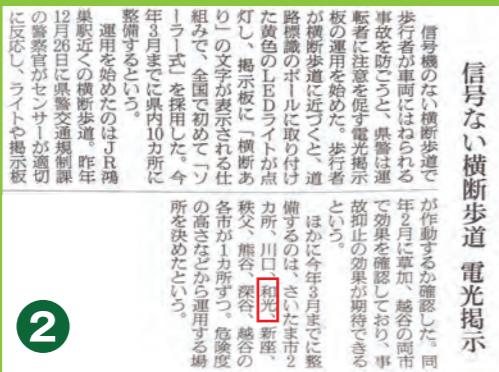
ここは「架け橋プロジェクトの一環として、これまででも安全対策に取り組んできました。外環側道方面への道路が未開通ではあるものの「先行して信号機を設置できないか?」と要請してきました。現時点の回答として

は「(未開通の状況で)信号機の設置や、さらなる交通規制追加は難しい」とのことでした。

その代わりに、安全を高める取組は必要であることから「認証性を高めるために横断歩道・停止線・ゼブラゾーンなどの引き直し」が実施されました。

今回の新装置設置もこうした経緯があるからこそ選定されたものと考えています。まさに蒔いた種が芽を出すように、これまでの活動が今、着実に成果に繋がっております。

これからも「県を動かし和光を変える」を実現してまいります!



朝日新聞デジタル2023年1月5日より

2

朝日新聞2023年1月5日より

3

井上

2023年 埼玉県議会議員 県政報告

和光市の皆さんにお配りすること17年!

無所属

県議会議員としても12年目に突入です!

前号までにお届けした枚数です

わたるくばホームページ 第84号

あなたは 237万4015番目の読者です



今号では「架け橋プロジェクト」の実現事例をご紹介します。また、これまで『シリーズ 身近な和光の県政』では「県警編」「児童福祉編」「河川事業編」「県立高校編』をお伝えしてきましたが、今号では新たに「道路編」「県営公園編」をお送りします。

発行元 埼玉県議会議員 井上わたる事務所
連絡先 (埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)
〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18
アントワープ平岡401号室
TEL:048-424-3684 / FAX:048-424-3854
E-mail : inoue_airline@yahoo.co.jp



実現事例

事例1

和光市役所の男性用トイレへのサニタリーボックス設置

男性の前立腺がん・膀胱がんが増加する中で、外出先で使用済みの尿漏れパッド等の廃棄に困る男性が居ることを市民の方から情報提供いただく時と同じくして、令和4年2月定例県議会の代表質問でも「県営施設への男性用

サニタリーボックス設置を」という質問が行われた。こうした状況を柴崎市長に進言したところ、まずは和光市役所の1階トイレに設置される。その後、市議会等でも提案が行われ、市内公共施設に設置が拡がる。



事例2

県道和光インター線(外環側道) JAあさか野付近の伸び過ぎた街路樹の剪定

外環側道の県管理区域にあたる和光インター入口(戸田方面)付近では、街路樹のイチョウが民家まで伸びていた。県土事務所との調整の結果、付近一帯の剪定を行う。伸びた葉っぱで暗くなっていた歩道も明るくなつた。



事例4

南大和バス停付近の丁字路の歩行者用信号のLED化

南大和団地の東側、ウェルパークやファミリーマートのある丁字路の歩行者用信号が老朽化等で視認しにくくなつた。県警では順次切り替えを行なつてはいるが、現状を鑑み、早期の交換を実施。



のその先へ～「政治を身近」に～

統一地方選挙の選挙日程が決まりました!

埼玉県議会議員選挙(9日間)
告示日 令和5年3月31日(金)
投票日 令和5年4月 9日(日)

和光市議会議員選挙(7日間)
告示日 令和5年4月 16日(日)
投票日 令和5年4月 23日(日)



身边な 和光の県政 ~道路編~

主に2021年～2022年の間に行われた道路関係の県事業をご紹介します。
市民の皆さまの声がもとになった事案には架け橋マークがついていますが、私も期数を重ねるたびに、県との交渉もよりスムーズになり、そしてより多く実現するようになってきています。県議会では経験・実績が重視される場面もたくさんあるので、これまでの積み重ねを引き続き市民のために活かしてまいります!

 市民の声からの
実現事例

 県 県の独自事業

 連 市と県の連携

連 和光市版スーパーシティ構想。大野知事も実現を応援しています

市内の各拠点を高度情報通信技術を活用した「スマート交通システム」で結び、移動時間の短縮や利便性の向上を目指す和光市版スーパーシティ構想。その他にも「外環側道を走る自動運転サービス」の導入を目指します。この取組は大野知事の目玉公約である「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」に選ばれており、県が

- 事業推進補助金による財政支援
- 部局を超えた支援チームで市町村をバックアップ
- 企業とのマッチング

などを行います。(1月23日に開催された「まちづくりシンポジウム」もこうした支援の一環です)私も以前より駅北側に「自家用車に頼らない縦軸(南北方向)の交通ネットワーク」の必要性を訴えてきました。



駅北側地区の発展が和光市の将来の要と考えるために、県の一層の支援を結び付けてまいります!

川越街道(国道 254 号線)・旧川越街道 (県道新座和光線)

⑧ 県 歩道橋の支柱周りを「2つの目的」でアスファルト化

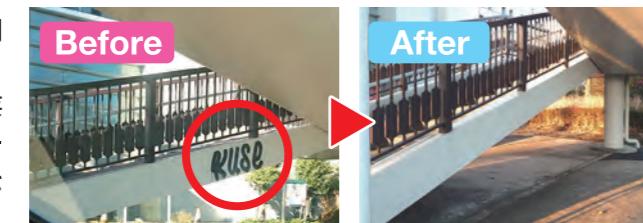
国道 254 号線を跨ぐ「理化学研究所西門歩道橋」の支柱部分がアスファルト舗装された。県が

- ①雑草刈り費用等の維持管理費の削減
 - ②歩道橋の階段部分の視認性アップ
- のために実施した



⑨ 落書きは早期対処が肝心です!

国道254号線を跨ぐ「理化学研究所西門歩道橋」の和光市中央公民館側に落書きがされていたため、早期の塗り直し作業が行われた。(和光IC付近のガードレールでも同様の落書きが発見され、対応を行なったばかりだった)



「第三小学校前歩道橋」の長寿命化工事

旧川越街道にかかる「第三小学校前歩道橋」の内部について、漏水対策・塗装塗り替え工事を行いました。

⑪ 歩道の枝木の剪定

成増行き方面車線の歩道の街路樹が育ち過ぎて通行の妨げになっていたため、支障となっていた枝木の剪定を行なった。



⑩ 県 路面の色分け舗装で更なる事故防止対策を

和光陸橋下の「国道254号線」と「埼玉病院に向かう桃手通り」の分岐点であるガソリンスタンド付近では交通事故が多発していた。道路管理者である県と警察とで安全対策協議が行われた結果、反射材の設置や、私が提案した「路面の色分け舗装」が採用された。



⑬ 道路案内標識を更新

旧川越街道の道路案内標識の住所表記に誤りがあった。老朽化もしていたため、正しい住所表記の案内標識に交換した



① 県 セブン-イレブン和光新倉8丁目店付近の路面修繕

水道道路の県道部分のうち、特に路面損傷がひどい箇所の修繕を実施



② 歩道のラバーポールが倒される事案を発見。直ちに再設置

シーアイハイツや東京メトロ車検場が接する県道の丁字路で、ラバーポールが倒される事案があり、直ちに再設置されました。安全のための設備です。大事に扱っていただければと思います。



外環側道(=県道和光インター線) *外環側道は県管理区域と市管理区域が混在しています。

③ 外環側道の新倉ロータリー付近の街灯が消える事案が発生

SNSで連絡を受け、直ちに対応を行う。事故が起きることなく無事復旧した。



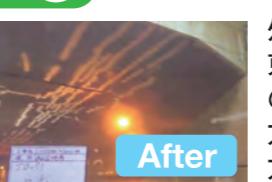
④ 枝木の伐採で新倉ロータリーの視認性アップ

新倉ロータリーでは街路樹が伸びて、交通標識などが視認しにくくなっていた。そこで支撑となっていた枝木の剪定を行なった。



⑤ 県 鉄道高架のひび割れ補修

外環側道の東武東上線・東京メトロ線の鉄道高架のひび割れ補修(光が丘方面行き車線のみ。戸田方面行き車線は問題なし)



中央公民館付近の路面補修 戸田方面行き車線の路面補修

戸田方面行き車線の路面補修を実施



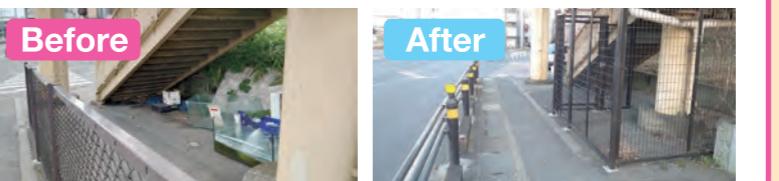
和光市



篠目通り (県道練馬川口線。別名「オリンピック道路」)

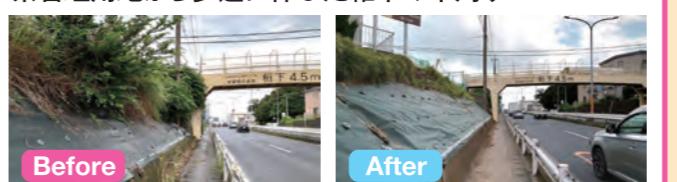
⑯ フェンスを設置し、不法投棄を防止

下新倉小学校の通学路である吹上観音歩道橋の橋脚の下には不法投棄が続いている。注意喚起も実施したが改善されないため、フェンスを設置し、不法投棄できないようにした。



㉒ 東輝橋歩道橋付近の雑草の草刈り

県管理用地から歩道に伸びた雑草の草刈り



㉔ 県

老朽化した道路案内標識の更新
道路を跨ぐ「アーチ型」から、より頑丈な「L字型」へ更新した



㉕ 連 「通学路安全総点検」の結果が実現しました

市と県と県警とが連携して「通学路安全総点検」を実施。私も柴崎市長らと共に現場確認に立ち会いました。その中で危険性が指摘された箇所の1つが、篠目通りのイエローハット和光白子店周辺の歩道です。総点検の結果、歩道を狭めていた樹木を伐採し、ガードパイプを設置するなどの対策が進みました。



㉖ 舗装修繕工事を行う

白子4丁目交差点(レンボーモータースクールやマクドナルド篠目通り和光店のある交差点)付近の路面が激しく損傷しているため、舗装修繕工事を行う(年度内に着工予定)

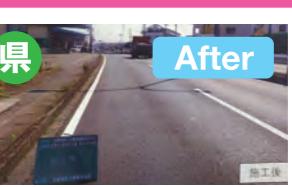


㉗ ポールに巻き付く草木を除去

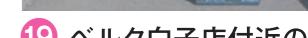
吹上観音付近の電柱でポールの先まで雑草が伸びている旨の連絡をいただく。調査の結果、県警の交通量感知器のポールと判明し、除草撤去作業が実施された。



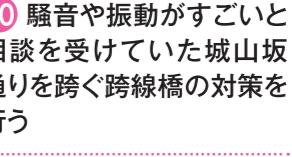
路面舗装修繕で安全性や周辺環境を高める



18 吹上観音交差点付近



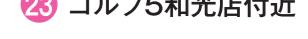
19 ベルク白子店付近の歩道整備(以前、市民の声を踏まえ、ラバーポールの設置など暫定的な安全対策を実施。その上で今回の本格的な整備が行われた)



20 騒音や振動がすごいと相談を受けていた城山坂通りを跨ぐ跨線橋の対策を行なう



21 東輝橋歩道橋付近



23 ゴルフ5和光店付近



⑦ 理化学研究所西門前の街路樹の剪定

和光インター入口(関越方面行き車線)では交通標識などが視認しにくくなっていた。そこで支撑となっていた枝木の剪定を行なった。

